解　説

第18章　　　文化・スポーツ

主要文化施設等の利用状況

多くの施設が大幅減

大阪府、大阪市によると、令和２年度における主要文化施設等の利用者数は、長居植物園が53万5千人、次いで天王寺動物園が47万5千人、大阪城天守閣が24万1千人です。



主要文化施設等の利用者数

[第18章5、6表より]

図書館の蔵書冊数、個人貸出数

　府民１人当たり個人貸出数は5.43点で全国を上回る

日本図書館協会によると、令和元年度末における府内の図書館の蔵書冊数は2,570万3千冊、個人貸出数は4,788万6千点で、府民１人当たりでは2.91冊(全国3.61冊)、5.43点(同5.05点)です。

図書館の蔵書冊数及び個人貸出数

(総数及び人口１人当たり冊数、点数)



自由時間の使い方

[第18章13表より]

20年間で「休養・くつろぎ」、「趣味・娯楽」等の時間が増加

社会生活基本調査によると、平成28年における３次活動の週全体の総平均時間の合計は、6時間35分です。「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」(2時間24分、構成比36.5％)及び「休養・くつろぎ」(1時間31分。同23.1％)でその過半を占めています。

20年前(平成８年)に比べ、増加したものは「休養・くつろぎ」(19分) 、「趣味・娯楽」(13分)等、減少したものは「テレビ・ラジオ・新聞・雑誌」(12分)、「交際・つきあい」(10分)です。

３次活動(週全体、総平均時間の合計)



※３次活動：１次活動(睡眠，食事等生理的に必要な活動)、２次活動(仕事，家事等社会生活を営む上で義務的な性格の強い活動)

以外の各人が自由に使える時間における活動

※その他等：「ボランティア活動・社会参加活動」、「受診・療養」及び「その他」の合計

[第18章8表より]

旅行・行楽に関する行動

75歳以上の行動者率が大きく低下

社会生活基本調査によると、平成28年における過去１年間に旅行・行楽を行った行動者総数は約566万人、行動者率は71.4％で、前回調査(平成23年)に比べ、行動者総数は約18万人減少、行動者率は2.1ポイント低下しました。



旅行・行楽(総数)の行動者率

行動者率の年齢階級別では、75歳以上は41.2％で、前回調査に比べ11.9ポイントと大幅に低下したのに対し、15～24歳は80.1％で、5.9ポイント上昇しました。

[第18章11表より]